



# ほいくしつだより 2024年9.10月

社会福祉法人ピスティスの会 小規模保育室

2024年度主題 さあ、漕ぎだそう 奏でよう

10月になり、秋へ向かって気温も少しずつ落ち着き始めていますね。子どもたちのあそびも水あそびや感触あそびから、戸外活動へと変わっていきます。

この夏は、あそびを通して子どもたちが様々な素材に手や足で触れ、感触の違いを楽しみました。

ある日、丸い氷を触っていると、何やら色が見えてきて中からゴツゴツしたものが出てきました。不思議そうに溶けていく様子を見ている子や、少し不安になったのか氷をおいてその場を離れていく子もいます。中に入っていたのが動物フィギュアだということが分ると再びみんなが集まってきました。「次の氷の中には、何が入っているんだろう」「先生。今度はこれいれたい」と一人ひとりが想像を膨らませていました。

感触遊びをすることで様々な触感の経験を積むだけでなく、新しい物を見たときに「これはどんな手触りだろうか」といった想像力も働かせることができるようになっていきます。これからたくさんの遊びを取り入れながら楽しく過ごしていきたいです。



かしの木保育室は今年度初めて野のはな保育園で水遊びを楽しみました。



風船を見つめ「何が入っているのかな」と不思議そうな子どもたちです。



食紅で春雨に色をつけました。



## 9月の聖句

「神は人を分け隔てなさいません。」

ローマ信徒への手紙2章11節(新約6頁)

## 10月の聖句

「励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。」

コリント信徒への手紙二13章11節(新約341頁)

## 今月の子どもの姿

0歳児に向かって「かわいいね」「わらったね」と声をかけながらおもちゃを持ってくる子どもたちです。小さい手をそっと触ってみたり、頭を撫でたり、愛おしさに溢れています。

ある時、0歳児が泣いていると「お腹がすいたのかな」「どこか痛いのかな」と心配した様子で、涙を拭こうとしたり、おもちゃを持ってきてあやそうとしたりする姿があります。涙はとまりませんが、小さい子を大切に思っている姿に心が温まります。

0歳児と関わる子どもたちの姿を丁寧に見守っていききたいと思います。

(へいわオリーブ保育室)



## 献立紹介



小規模保育室の給食とおやつは、野のはな保育園の給食室から提供していただいています。今回は、子どもたちがいつも食べている“さつまいも蒸しパン”のレシピ紹介をします。さつまいも以外でも様々な具材を入れて蒸しパンを作ることができるのがポイントです。また短い時間で作ることができることも魅力の一つです。旬の食材を使ったおやつを、是非ご家庭でも作ってみてください

### < さつまいも蒸しパン(4人分) >

#### ～ 材料 ～

- ・ホットケーキミックス 80g
- ・砂糖 6.4g
- ・牛乳 64g
- ・さつまいも 32g

#### ～ 作り方 ～

※事前に蒸し器にお湯を入れて蒸せる準備をしておく。

- ① さつまいもの皮をむいて1cm各に切り、10分ほど水にさらす。  
(保育園のおやつは皮をむいていますが、皮つきでも大丈夫です。)
- ② 鍋にさつまいもをいれ、水をひたひたに入れさつまいもが柔らかくなるまで煮る。
- ③ ボールにホットケーキミックス・砂糖を入れてよく混ぜる。そこへ牛乳を加えよく混ぜる。
- ④ アルミカップ(シリコンカップでもOK)に③を7分目くらいまで入れ、  
②のさつまいもをちらす。
- ⑤ 蒸し器にいれ、15～20分蒸す。竹串を指しても生地がついてこなければできあがりです。

